

松原苑だより

第129号

編集・発行
指定介護老人福祉施設
松 原 苑

東京都西多摩郡檜原村 5650-8
TEL:042-598-0333
FAX:042-598-0334



日頃より松原苑のご利用者をはじめ、ご家族様、地域の皆様、関係機関の皆様等、多くの方々から温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼と感謝を申し上げます。

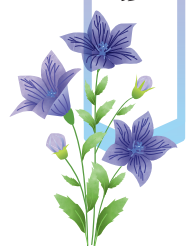
またこのたびの令和八年熊本地震により被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。被災された皆様の安全と、一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

今年の夏は、気象庁が今年から最高気温四十度以上の日を「酷暑日」と正式に定めるなど、連日のように記録的な猛暑が報じられました。厳しい暑さが続く中、皆様の体調管理にはいつも以上に気を配る日々となりました。



相談課 課長
大木 康弘

ご挨拶



ようやく九月に入り、朝晩の風に秋の気配が混じるようになってまいりましたが、皆様においては変わりなく過ごしてでしょうか。

令和八年度も四月よりスタートし、早くも半年が過ぎようとしています。私たち相談課は、ご利用者が施設で快適に、その人らしく、安全で豊かな毎日を過ごしていただけますよう、様々な場面で調整や支援を行う窓口です。入居時の手続きをはじめ、日々の生活の中での困りごとの解決、経済的な不安への対応、地域の関係機関との連携、ご家族様との連絡・調整など、私たちの業務は多岐にわたります。

また、ご家族様にとっても、大切な方をお預けになる中での不安や、生活についてのご相談など、「こんなことを聞いてもいいのかな」と思うような小さな疑問やお悩みでも構いません。ご利用者やご家族様にとって「心のよりどころ」となれるよう、日々努めて

まいります。日常のちよつとしたお悩みから各種手続きに関するご相談までいつでもお話を伺いますので、どうぞお気軽にお声掛けいただければと思います。

そして先日、松原苑の全体的行事の中でも最大の行事である「松原苑納涼夏祭り」を開催いたしました。開催に向けて四カ月前から実行委員会を立ち上げ、開催方法など様々な検討を重ねながら、日々の業務と並行して準備を進めてまいりました。櫓の組み立てや苑庭のシート張りでは、職員が汗だくになりながら一丸となって準備に取り組みました。

夏祭り当日は、ご家族様の参加が百二十名を越え、地域の皆様や関係機関の皆様などを合わせると百五十名様を超える方々にお越しいただきました。今年で四十五回目を迎えた夏祭りですが、これまで最も多くの皆様にお越しただくことができ、大変うれしく思います。

またご協力いただきました業者の皆様をはじめ、柏木野婦人会の皆様、ボランティアの皆様、そして暑さを吹き飛ばす素晴らしいパフォーマンส์で夏祭りを盛り上げてくださいました松原太鼓の皆様のお力添えにより、盛大な夏祭りを開催することができました。改めまして、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

今後とも、ご利用者の皆様に安全に、そしてその方らしく生き生きとした毎日を過ごしていただける環境づくりを最優先に、質の高い施設運営に努めてまいります。引き続き皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます



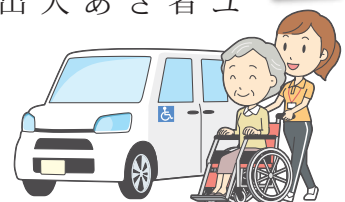
個別外出

六月四日に檜ユニットのご利用者が以前から希望されていた母校である『東京家政学院大学』へドライブ外出

に行かれました。学校の中に入ることはできない為、外から学校を見ていただく形になってしまいました。通学に使われていた八王子南口へも寄りましたが、あまりにも街の景色が変わっていた為『ここは違うわね。』と言われ、場所がわからない様子でした。

見覚えのある景色はないかを伺うも、変り過ぎてしまっていた為、わからない様子でした。しかしすれ違うバスを見て『あのバスの行き先はわからないけど、あの色のバスに乗って行っていたのよ。形は昔と違う感じがするけど。』とすれ違うバスを見るたびに懐かしい気持ちがいっぱい出ていたようでした。帰苑時の車内では『楽しかったわ。』と喜ばれる声が聞かれました。

(広報委員 M・T)



ユニット外出

六月二十三日、ご利用者が心待ちにしていた昭和記念公園への外出ツアーが開催されました。

当日の天気はあいにくの雨予報でしたが、ご利用者の願いが届いたのか雨は降らず、無事にお出かけすることができました。

園内では、色とりどりのアジサイが見頃を迎えており、中でも虹色に輝くアジサイがひととき目立っていて、その



美しさは息をのむほどで、思わず私も見とれてしまいました。「雨が降らなくて本当に良かったね」アジサイがとっても綺麗」と、ご利用者の顔にも満面の笑みが咲き誇りました。お天気の恵みに感謝しながら、季節の美しさを肌で感じる素晴らしい一日となりました。また来年もご利用者と楽しい時間を過ごせたらいいなと思います。

(広報委員T・I)



祝準優勝

ました。慣れない言葉や動きに奮闘しながらも、樋口さんとともに練習を重ね、本番では息の合ったパフォーマンスを披露しました。その努力が実を結び、見事に「準優勝」という素晴らしい成績を収めました。

このような経験から、今後も事業所全体の防災意識向上を図り、ご利用者が安心できる施設づくりに努めてまいります。

(広報委員T・O)

六月二六日、第四十四回自衛消防訓練技術審査会に参加しました。参加事業所が減少傾向の中、松原苑はコロナ中断移行四年連続の参加となり、指導にあたられた職員の皆様をはじめ多くの方からのご支援に感謝いたします。

今回は、指揮者として介護課の特定技能外国人のリスチャさん、一番員として介護課の樋口さんが出場しました。松原苑としては初めて外国籍の職員が指揮者として参加し



祝

準優勝

自衛消防訓練技術審査会

手作りおやつ



六月三十日に、桃ユニットで手作りのチョコプレートケーキを提供する誕生日会が開催されました。

チョコプレートケーキは炊飯器を用いて調理を行い、ユニットの全てのご利用者に振舞われました。誕生日会の前にはユニットのご利用者と一緒に誕生日用の飾りつけを行いました。

ご利用者にリビングに集まっていただき、誕生日の歌と一緒に歌った後には、拍手喝采で誕生日者をお祝



いされている様子が見られました。

出来上がったチョコプレートケーキを提供した際には、ご利用者より、「美味しかった」とのお言葉、大変楽しまれて過ごされている様子が見られました。

誕生日会を通じて、チョコプレートケーキを味わったり、ご利用者に祝福されるような良き気分転換になる行事を、今後とも開催したいと思っています。

(広報委員 D・S)

地産の夏野菜と梅の収穫



桧原で収穫された梅を使い、厨房で梅ジュースと梅干しを作り、ご利用者に提供いたしました。梅にはクエン酸が含まれており、梅と砂糖を漬け込むことで梅のエキスが出て、さわやかな梅ジュースとなります。暑い時期にも飲みやすく、昔から親しまれてきました。梅干しや梅ジュースが好きな方や、昔、梅干し作りをしていた方などに、梅干しの時期を感じていただくことが出来ました。



また、夏に旬を迎えたトマト、キュウリ、ゴーヤ、葉生姜などの地産の夏野菜が収穫されました。これらの夏野菜を使って、季節を感じていただける料理を厨房で調理し、提供いたしました。

(広報委員 S・N)

落語外出

今年も檜原小学校より嬉しいお招きをいただき、恒例の「落語教室」へ外出しました。

当日は、夏の日差しも気持ちよく、体育館に到着した際には三年生から六年生の子供たちの元気な熱気と笑顔で迎えていただきました。

お話しいただいたのは、「林家たけ平」先生です。歯切れのよい語り口と、扇子や手ぬぐいを使った見事な表現力に、ご利用者も子供たちも一緒に引き込まれ、体育館は大きな笑い声



に包まれました。世代を超えて笑い合える貴重な時間を過ごす事ができました。

檜原小学校の皆様、素晴らしいひと時をありがとうございました。

その後は、ご利用者の昔馴染みの食堂へ出向き、落語教室の感想や、「ここへ来れると思わなかったよ。何年振りかな。すごく嬉しい!」と話され、食事とビールジョッキを片手に昔話をされ、大満足の外出となりました。

(広報委員 A・K)



桧原苑 納涼まつり

七月二十五日、第四十五回桧原苑納涼祭が開催されました。

ご家族の参加者が百名を超える、今までで最も多い来場者数となりました。

今年はお客の混雑を避けるため、一階で参加される人数を半分減らしました。ユニットに残っていたいただいたご利用者にはテレビにお祭りの中継映像を映すことで、苑にいなながら夏祭りの雰囲気を楽しんでいただけた工夫をいたしました。

準備期間中は、急な雨に見舞われ、予定通りに進まないこともありましたが、職員一同協力し、無事に当日を迎えることができました。



当日は午後から雨の予報が出ており、天候が心配されましたが、雨に降られることなく、晴れ間の中夏祭りを開催することができました。

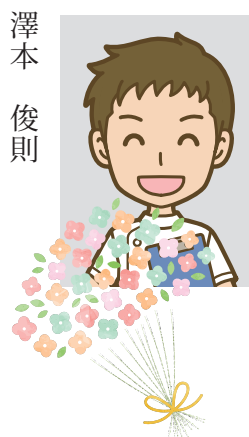
開始時間前からご家族の皆様が続々と来苑され、ご利用者の席にお連れすると、皆様笑顔が見られました。

当日は盆踊りや檜原太鼓、屋台など様々な催し物があり、会場は大いに盛り上がりご利用者はとても満足されておりました。また、ユニットで中継映像をご覧になっていたご利用者も夏祭りの雰囲気を楽しまれておりました。このことを励みに来年度はさらにお楽しみいただけるよう職員一同工夫を重ねてまいります。

(広報委員 H・M)



新入職員紹介



澤本 俊則

(ケアワーカー)

★生まれ月：十二月

★趣味・特技：愛犬とのんびり過ごすこと

★ひとこと：至らぬ点も多いかと思いますが、誠心誠意努めて参りますのでよろしくお願ひいたします。



奥森 ジェンマ(ケアワーカー)

★生まれ月：五月

★趣味・特技：ジム、サウナ

★ひとこと：ご利用者とのコミュニケーションと生活の手助けを頑張っていきます。



飯塚 夏紀

(ケアワーカー)

★生まれ月：七月

★趣味・特技：観葉植物の収集と育成・何事でも楽しめること

★ひとこと：ご利用者とご家族が穏やかな毎日を過ごせるよう、心のこもった温かな関わりをしていきたいと思ひます。



ダウド バクティ ラジャ

シトルス(ケアワーカー)

★生まれ月：八月

★趣味・特技：食べ歩き・料理

★ひとこと：まだまだ勉強中ですが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

寄付寄贈

◎宮崎 修様

◎坂本 芳行様

ありがとうございました。



編集後記

残暑が続く初秋ですが皆様いかがお過ごしでしょうか。今年には急な雷雨に見舞われることが多く、気温の変化で体調が崩される方も少なくなかったと思います。かくいう私も風邪をひき寝込んでしまうこともありました。介護施設で働く以上、感染症は持ち込んではいけないので、念のため病院で検査を受けました。が幸いにも陰性でした。久方ぶりの検査ではありますが、やはり慣れないものでしたね。皆様も体調の管理にはお気を付けてください。

今年の夏も様々な行事を行わせていただきました。ご利用者に楽しんでいただけるよう職員一同、工夫を凝らして開催しております。

まだまだ暑さは続きますが、皆様のご健康とご多幸を願ひます。